

<対策のポイント>

SDGs指標の整備に必要な信頼性の高いデータ収集・分析をアフリカにおいて実施することにより、**農業統計担当者の人材育成**を図るとともに、**ICTを用いたデータ収集手法**を開発することで、国際的な取組に貢献します。

<政策目標>

パイロット6か国*において、農業統計職員を対象に信頼性の高いデータ収集・分析の研修を実施するとともに、ICTを用いたデータ収集手法を開発する。

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 統計担当者の人材育成

- SDGs指標作成に必要なデータ収集・分析手法に関する、農業統計担当職員を対象とした研修を実施します。
- 研修成果を踏まえ、パイロット調査を実施します。

2. ICTを活用したデータ収集手法の開発

- データ収集の効率化や正確性向上のためICTを活用した手法の開発に向けた事例収集を実施します。
- 収集した事例をもとに指標作成に資する調査手法の実証に向け検討します。

* 6か国：カメルーン、リベリア、シエラレオネ、ガンビア、ガーナ、コンゴ

国連イニシアティブ



目標 2.1（飢餓根絶）

アフリカの飢餓人口割合20%
※世界平均11%

報告

各国の農業統計機関

・飢餓・貧困対策
・対策の進捗のモニタリング
(指標2.1.1栄養不足蔓延率)

HCES (家計消費・支出調査)

事業実施

データの正確性・信頼性がアフリカにおける課題

・農業統計担当者の能力向上
・効率的で低コストなデータ収集手法の開発

2030年までに達成

基礎データの改善

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 (1) 大臣官房海外投資・協力グループ (03-3502-5913)
(2) 大臣官房統計企画管理官 (03-3502-8092)